

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 6 年 5 月 8 日(2024.5.8)

【国際公開番号】WO2023/100433
【出願番号】特願 2023-564743(P2023-564743)
【国際特許分類】
G 0 6 F 4 0 / 2 7 9 (2 0 2 0 . 0 1)
【 F I 】
G 0 6 F 4 0 / 2 7 9

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 2 月 9 日(2024.2.9)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

文字列を順次取得する取得部と、
判定対象の文字列である対象文字列について文末が含まれるか否かの判定を繰り返し行う判定部であって、

初回の判定において、前記取得部によって最初に取得された文字列を対象文字列として判定を行い、

初回以降の判定において、前回の判定において対象文字列に文末が含まれないと判定された場合は、当該対象文字列と、前記取得部によって続いて取得された文字列とを含む新たな対象文字列について判定を行う、判定部と、

前記判定部によって対象文字列に文末が含まれると判定された場合、当該対象文字列のうち文末までの文字列を出力する出力部と、

30

を備える文字列出力装置。

【請求項 2】

前記判定部は、対象文字列の末尾が文末であれば文末が含まれると判定し、対象文字列の末尾が文末でなければ文末が含まれないと判定する、

請求項 1 に記載の文字列出力装置。

【請求項 3】

前記判定部は、初回以降の判定において、前回の判定において対象文字列に文末が含まれると判定された場合は、当該対象文字列のうち文末より後の文字列と、前記取得部によって続いて取得された文字列とを含む新たな対象文字列について判定を行う、

請求項 1 に記載の文字列出力装置。

40

【請求項 4】

前記判定部は、文末記号のない文字列を入力すると文末記号が挿入された文字列を出力する文末記号挿入モデルに、文末記号を除去した対象文字列を入力して得られる文字列に文末記号があるか否かに基づいて、文末が含まれるか否かを判定する、

請求項 1 に記載の文字列出力装置。

【請求項 5】

前記判定部は、判定を行った際に対象文字列を、文末記号挿入モデルに文末記号を除去した対象文字列を入力して得られる文字列に置き換える、

請求項 4 に記載の文字列出力装置。

【請求項 6】

50

文末記号挿入モデルは、文末記号のない文字列と文末記号のある文字列との組である学習データに基づいて学習された学習済みモデルである、

請求項 4 に記載の文字列出力装置。

【請求項 7】

学習データは、文末記号のある文字列の中から取り出した一部の文字列である取出文字列から文末記号を除去した文字列と当該取出文字列との組である、

請求項 6 に記載の文字列出力装置。

【請求項 8】

学習データに含まれる文末記号のある文字列は、当該文字列を構成する単語ごとに、次に文末記号が来るか否かを示す系列ラベリングにおけるラベルが付与されている、

10

請求項 6 に記載の文字列出力装置。

【請求項 9】

前記取得部は、音声認識又は文字認識の認識結果である文字列を順次取得する、

請求項 1 に記載の文字列出力装置。

【請求項 10】

前記出力部によって出力された文字列を機械翻訳した結果を出力する翻訳部をさらに備える、

請求項 1 に記載の文字列出力装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

20

【補正対象項目名】0079

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0079】

[項番 5]

前記音声認識結果修正方法を応用し、会議や電話等を音声認識し、その音声認識結果を適切な文区切り及び記号となるよう修正した結果を機械翻訳し、音声翻訳結果とすることを特徴とする、

項番 1 に記載の音声翻訳方法。

文字列出力装置 1 は以下の構成としてもよい。

30

[項番 11]

文字列を順次取得する取得部と、

判定対象の文字列である対象文字列について文末が含まれるか否かの判定を繰り返し行う判定部であって、

初回の判定において、前記取得部によって最初に取得された文字列を対象文字列として判定を行い、

初回以降の判定において、前回の判定において対象文字列に文末が含まれないと判定された場合は、当該対象文字列と、前記取得部によって続いて取得された文字列とを含む新たな対象文字列について判定を行う、判定部と、

前記判定部によって対象文字列に文末が含まれると判定された場合、当該対象文字列のうち文末までの文字列を出力する出力部と、

40

を備える文字列出力装置。

[項番 12]

前記判定部は、対象文字列の末尾が文末であれば文末が含まれると判定し、対象文字列の末尾が文末でなければ文末が含まれないと判定する、

項番 11 に記載の文字列出力装置。

[項番 13]

前記判定部は、初回以降の判定において、前回の判定において対象文字列に文末が含まれると判定された場合は、当該対象文字列のうち文末より後の文字列と、前記取得部によって続いて取得された文字列とを含む新たな対象文字列について判定を行う、

50

項番 1 1 に記載の文字列出力装置。

[項番 1 4]

前記判定部は、文末記号のない文字列を入力すると文末記号が挿入された文字列を出力する文末記号挿入モデルに、文末記号を除去した対象文字列を入力して得られる文字列に文末記号があるか否かに基づいて、文末が含まれるか否かを判定する、

項番 1 1 ~ 1 3 の何れか一項に記載の文字列出力装置。

[項番 1 5]

前記判定部は、判定を行った際に対象文字列を、文末記号挿入モデルに文末記号を除去した対象文字列を入力して得られる文字列に置き換える、

項番 1 4 に記載の文字列出力装置。

10

[項番 1 6]

文末記号挿入モデルは、文末記号のない文字列と文末記号のある文字列との組である学習データに基づいて学習された学習済みモデルである、

項番 1 4 又は 1 5 に記載の文字列出力装置。

[項番 1 7]

学習データは、文末記号のある文字列の中から取り出した一部の文字列である取出文字列から文末記号を除去した文字列と当該取出文字列との組である、

項番 1 6 に記載の文字列出力装置。

[項番 1 8]

学習データに含まれる文末記号のある文字列は、当該文字列を構成する単語ごとに、次に文末記号が来るか否かを示す系列ラベリングにおけるラベルが付与されている、

20

項番 1 6 又は 1 7 に記載の文字列出力装置。

[項番 1 9]

前記取得部は、音声認識又は文字認識の認識結果である文字列を順次取得する、

項番 1 1 ~ 1 8 の何れか一項に記載の文字列出力装置。

[項番 2 0]

前記出力部によって出力された文字列を機械翻訳した結果を出力する翻訳部をさらに備える、

項番 1 1 ~ 1 9 の何れか一項に記載の文字列出力装置。

30

40

50